

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年2月4日

上場取引所 大

上場会社名 サンメッセ株式会社
 コード番号 7883 URL <http://www.sunmesse.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 義一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 千代 耕司

TEL 0584-81-9111

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	10,760	6.3	△68	—	18	—	△14	—
24年3月期第3四半期	10,117	△0.2	△196	—	△107	—	△175	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△0.82	—
24年3月期第3四半期	△10.20	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	17,132	—	9,958	—	58.1	—
24年3月期	17,532	—	10,106	—	57.6	—

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 9,958百万円 24年3月期 10,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年3月期	—	3.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,609	3.1	82	375.7	179	4.6	72	—	4.22

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	17,825,050 株	24年3月期	17,825,050 株
25年3月期3Q	622,594 株	24年3月期	622,558 株
25年3月期3Q	17,202,467 株	24年3月期3Q	17,202,492 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の復興需要を背景に緩やかに回復する動きを見せておりましたが、欧米先進国の財政緊縮による景気の下押し、並びに中国ほか新興国を含めた世界的な景気減速、さらに国内においては円高の長期化や電力供給の不安定さも加わり、依然として先行き不透明な環境が続きました。

印刷業界におきましても、ペーパーレス化や企業のコスト削減に伴う需要の減少が続く中、依然として同業者間の受注競争における単価の下落など、厳しい経営環境が続いております。

このような事業環境の中で当社は、「人材育成の年」を会社方針としました。印刷業界を取り巻く環境が著しく変化して需要の低迷が続く中、今一番大切なのはオールサンメッセとして人材を活かすことであるとの認識に基づき、社会や企業に役立ち、プロとして成長し続ける人財となることが経営基盤の強化に、そして企業の成長につながると考えております。

売上の部門別では、一般商業印刷物は、定期行物やカタログ、ダイレクトメールなどが前第3四半期累計期間を上回り79億28百万円（前年同期比9.3%増）、包装印刷物はパッケージなどが前第3四半期累計期間を下回り16億4百万円（同5.0%減）、出版印刷物は前第3四半期累計期間を上回り12億27百万円（同4.6%増）となりました。

以上の結果、売上高は107億60百万円（前年同期比6.3%増）、営業損失は68百万円（前年同期は営業損失1億96百万円）、経常利益は18百万円（前年同期は経常損失1億7百万円）、四半期純損失は14百万円（前年同期は四半期純損失1億75百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末と比べて3億61百万円減少し、58億75百万円となりました。これは、有価証券が1億円増加しましたが、現金及び預金が1億71百万円、受取手形及び売掛金が3億24百万円それぞれ減少したこと等が主な要因であります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産は、前事業年度末と比べて38百万円減少し、112億57百万円となりました。これは、機械及び装置が1億29百万円増加しましたが、建物が57百万円減少したこと等が主な要因であります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末と比べて1億73百万円減少し、48億34百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が1億28百万円、賞与引当金が1億7百万円それぞれ減少したこと等が主な要因であります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債は、前事業年度末と比べて78百万円減少し、23億40百万円となりました。これは、長期借入金が87百万円減少したこと等が主な要因であります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と比べて1億47百万円減少し、99億58百万円となりました。これは、利益剰余金が1億17百万円減少したこと等が主な要因であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は12億17百万円となり、前事業年度末と比較して1億81百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において営業活動により増加した資金は、5億69百万円（前年同期は5億48百万円の増加）となりました。これは主に原材料の仕入・外注費の支出で56億5百万円、人件費の支出で37億86百万円それぞれ減少したものの、営業収入で115億93百万円増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において投資活動により減少した資金は、6億26百万円（前年同期は3億85百万円の減少）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出で4億66百万円、投資有価証券の取得による支出で1億64百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において財務活動により減少した資金は、1億24百万円（前年同期は10百万円の増加）となりました。これは主に短期借入れによる収入で5億円増加したものの、短期借入金の返済による支出で4億30百万円、配当金の支払額で96百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期の業績予想につきましては、前回公表（平成24年11月5日付）いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期累計期間の営業損失は19,587千円減少、経常利益は19,696千円増加、税引前四半期純損失は19,696千円減少しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,488,681	1,317,426
受取手形及び売掛金	3,913,195	3,588,590
有価証券	100,080	200,190
製品	105,915	96,859
仕掛品	332,887	343,487
原材料及び貯蔵品	90,243	98,048
繰延税金資産	130,000	120,000
その他	88,739	116,609
貸倒引当金	△13,011	△5,696
流動資産合計	6,236,731	5,875,516
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,073,585	2,016,402
機械及び装置（純額）	1,854,688	1,984,445
土地	3,816,757	3,816,757
その他（純額）	416,813	249,741
有形固定資産合計	8,161,845	8,067,347
無形固定資産		
	143,162	136,930
投資その他の資産		
投資有価証券	2,306,953	2,353,444
繰延税金資産	485,000	507,000
その他	209,978	211,731
貸倒引当金	△11,044	△19,134
投資その他の資産合計	2,990,887	3,053,042
固定資産合計	11,295,895	11,257,320
資産合計	17,532,627	17,132,836

（単位：千円）

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,899,536	1,771,155
短期借入金	1,990,000	2,060,000
1年内返済予定の長期借入金	49,992	99,992
未払法人税等	92,000	3,000
賞与引当金	240,000	132,500
その他	736,635	767,794
流動負債合計	5,008,163	4,834,442
固定負債		
長期借入金	185,017	97,523
退職給付引当金	1,786,943	1,812,215
役員退職慰労引当金	301,895	313,062
その他	144,555	117,321
固定負債合計	2,418,410	2,340,121
負債合計	7,426,573	7,174,563
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,236,114	1,236,114
資本剰余金	1,049,534	1,049,534
利益剰余金	7,856,771	7,739,498
自己株式	△405,236	△405,249
株主資本合計	9,737,184	9,619,898
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	368,868	338,373
評価・換算差額等合計	368,868	338,373
純資産合計	10,106,053	9,958,272
負債純資産合計	17,532,627	17,132,836

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）	当第3四半期累計期間 （自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）
売上高	10,117,795	10,760,025
売上原価	8,336,663	8,738,544
売上総利益	1,781,132	2,021,480
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	332,321	355,929
貸倒引当金繰入額	△6,649	53
給料及び手当	789,683	826,914
賞与引当金繰入額	33,685	50,386
退職給付引当金繰入額	30,899	33,971
役員退職慰労引当金繰入額	11,867	12,067
その他	786,094	810,930
販売費及び一般管理費合計	1,977,901	2,090,253
営業損失（△）	△196,769	△68,772
営業外収益		
受取利息	2,817	3,320
受取配当金	37,812	38,159
不動産賃貸料	49,284	47,016
その他	43,539	41,058
営業外収益合計	133,453	129,555
営業外費用		
支払利息	19,432	18,078
不動産賃貸費用	19,939	18,640
その他	4,615	5,989
営業外費用合計	43,987	42,708
経常利益又は経常損失（△）	△107,303	18,073
特別利益		
固定資産売却益	69	1,855
投資有価証券売却益	6,497	3,400
特別利益合計	6,566	5,255
特別損失		
固定資産売却損	41	279
固定資産廃棄損	1,255	2,124
投資有価証券評価損	18,094	25,723
その他	3,225	1,186
特別損失合計	22,615	29,313
税引前四半期純損失（△）	△123,352	△5,983
法人税、住民税及び事業税	8,458	7,557
法人税等調整額	43,731	517
法人税等合計	52,190	8,074
四半期純損失（△）	△175,542	△14,058

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
営業収入	11,070,163	11,593,267
原材料の仕入・外注費の支出	△5,335,515	△5,605,966
人件費の支出	△3,715,989	△3,786,272
その他の営業支出	△1,285,998	△1,364,724
小計	732,659	836,303
不動産賃貸料等の受取額	95,805	92,001
不動産賃貸支出の支払額	△7,906	△7,463
立替金等の支出	△941,167	△1,012,227
立替金等の回収による収入	921,924	991,896
消費税等の支払額	△244,166	△209,864
法人税等の還付額	3,099	—
法人税等の支払額	△11,421	△121,448
営業活動によるキャッシュ・フロー	548,828	569,196
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20,000	△30,000
定期預金の払戻による収入	1,000	20,000
有形固定資産の取得による支出	△274,726	△466,041
有形固定資産の売却による収入	1,277	4,818
無形固定資産の取得による支出	△58,739	△32,708
投資有価証券の取得による支出	△238,646	△164,850
投資有価証券の売却及び償還による収入	164,010	6,670
利息及び配当金の受取額	33,116	34,625
その他の支出	△2,878	△2,620
その他の収入	10,045	3,887
投資活動によるキャッシュ・フロー	△385,540	△626,219
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	450,000	500,000
短期借入金の返済による支出	△260,000	△430,000
長期借入れによる収入	50,000	—
長期借入金の返済による支出	△73,338	△37,494
リース債務の返済による支出	△36,760	△38,968
自己株式の取得による支出	—	△12
配当金の支払額	△96,884	△96,709
利息の支払額	△22,896	△21,047
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,120	△124,232
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	173,407	△181,254
現金及び現金同等物の期首残高	1,347,813	1,398,681
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,521,221	1,217,426

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。